

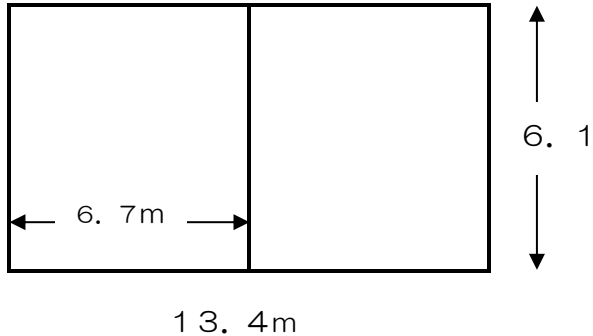
キッズ杯 ドッジボール大会 競技規則

(1) チーム

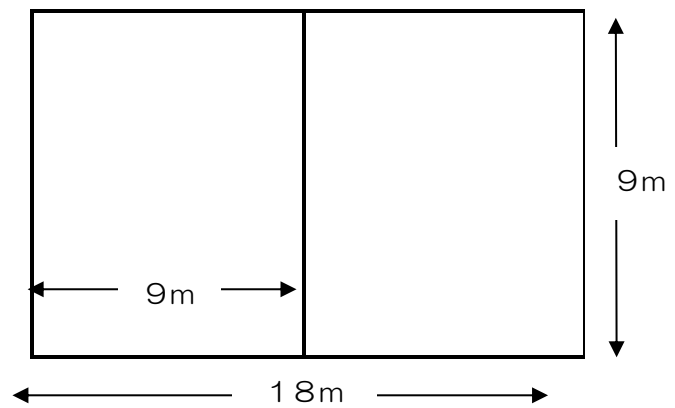
- 1チーム10名で試合を行ないます。※欠席等で10名に満たない場合はオープン戦扱いになります。(15名まで選手登録出来ます。) (試合に勝っても負けとさせていただきます。)
- 男女の区別はありません。
- 試合途中の選手交代は出来ません。(1セットごとの交代です)

(2) コートサイズ

- 幼児の部：バドミントンコートサイズ



- 児童の部：バレーボールコートサイズ



※ 各コートの外側3mの所にアウトラインを設け、ボールがそのラインから大幅に出た場合は試合時間を一旦停止します。

(3) ボールサイズ

- 幼児の部：ライトドッジ 1号
- 児童の部：ライトドッジ 2号

(4) 勝敗

- 基本的に1試合5分×2セット
- 残った内野の数の多い方が勝ちとなります。

(5) 元外野

- 元外野は、1名以上9名以下でチーム内から自由に選べます。
- 元外野も相手の内野の選手をアウトにしなければ自分の内野に戻れません。

(6) ジャンプボール

- 試合はジャンプボールで開始します。
- ジャンパーへの内野からの第1投の攻撃は禁止です。

(7) 抗議・アピール

- 試合中、一切審判に抗議は出来ません。

(8) 攻撃とアウト・セーフ

- 相手のノーバウンド攻撃を取れず、当てられた場合にアウトになります。
- 1回目のノーバウンド攻撃で2名以上当たった場合は、最初の1名のみアウトになります。
- 基本的にボールが当たれば全てアウトです。しかし審判が故意に狙って、顔や頭にボールを当てたとみなした場合はセーフです。
- 一度味方に当たったボールを、ノーバウンドで取った場合は、その当たった選手はセーフです。
- 相手が投球した時にファールがあった場合、当たってもセーフです。

(9) 内野同士・外野同士のパス禁止

- 味方の内野同士・外野同士のパスは禁止です。

(10) 内外野への移動

- 試合中の内外野への移動は、コートの外を通らなければいけません。

(11) 内野復帰の放棄

- 外野の選手が相手をアウトにしても、次の場合は自分の内野に戻れません。
 - ・アウトを取ってから、外野の中でボールに触れたとき。
 - ・アウトを取ってから、すぐに自分の内野に帰らなかったとき。

(12) ファールとボールの支配権

- オーバーライン
 - ・ボールを投げるとき、ラインを踏んではいけません。(2歩目も)。相手ボールになります。
 - ・ボールを取るとき、ラインを踏んではいけません。相手の内野または外野ボールとなります。
- ホールディング
 - ・相手のコートに転がっているボールをかき寄せてはいけません。(空中はOK)
- タッチ・ザ・ボディ
 - ・試合中、わざと相手の選手に触れてはいけません。相手の内野または外野ボールとなります。
- ダブルパス
 - ・内野同士・外野同士のパスは禁止です。相手の内野ボールとなります。
- ファイブパス
 - ・パスは4回まで、5回目には攻撃しなければいけません。相手の内野ボールとなります。
- キープフォーファイブ (=5秒ルール)
 - ・ボールを取ってから5秒以内に投げなければいけません。相手の内野ボールになります。

(13) 服装

- シャツ
 - ・シャツの前面と背面の色彩は同じであるものとする。(ビブス可)
- パンツ
 - ・パンツは自由とする。

